

杉並区社会福祉協議会 組織運営方針

< 杉並社協の使命 >

誰もがささえあいながら、ひとりとして孤立させない地域をつくる

杉並社協は、年齢や性別、障害の有無などにかかわらず、すべての住民一人ひとりが生きがいを持ち、ささえあいながら暮らしていくことができるまちを目指します。

< 経営理念 >

杉並社協は使命を達成するために、以下の経営理念に基づき事業を展開します。

- (1) 地域福祉の推進役として、地域住民や福祉団体、関係者と連携・協働による包括的な支援体制をつくります。
- (2) 新たな福祉課題や福祉制度の変化に適切に対応し、人格や個性を尊重したその人らしい自立した生活を支援します。
- (3) 私たちは、自らの組織や事業の説明責任を果たし、経営基盤の強化・充実のもと信頼される組織づくりを進めます。

(「中期経営計画」より)

< 基本理念 >

お互いさまでささえあう みんなが認めあえるまち

杉並社協地域福祉活動計画を推進し、区民とともにまちづくりに取り組みます。

(「杉並社協地域福祉活動計画」より)